

クリア塗料用 防滑性付与骨材
フローンクリアーチップ

 東日本塗料株式会社

フロンクリヤーチップの特長 3本柱



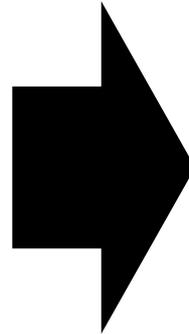
クリーヤー塗料に混合し、ローラーで施工可能

ローラー施工可
塗料に混合可

◆タイル面への施工（ローラー施工可、塗料に混合可）



従来品



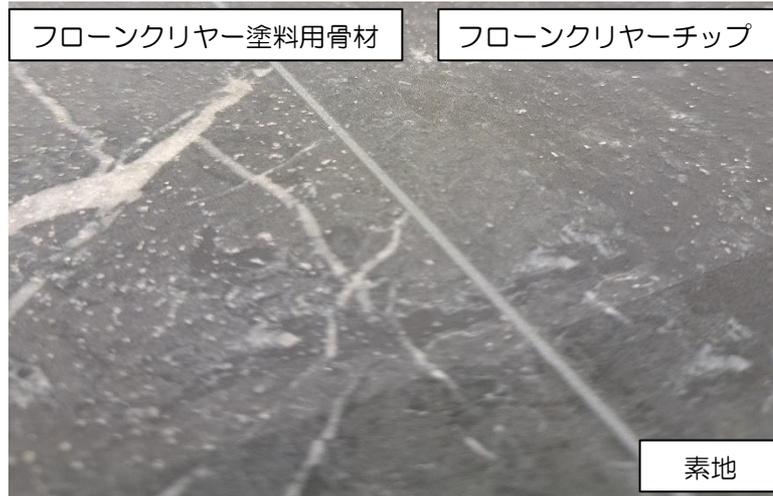
リシンガン・
ふるいは不要

※ローラーバケット・ローラーネットを使用し、施工を行ってください。

フロンクリーヤー塗料用骨材（従来品）より骨材の偏りが生じにくく、塗料に混合可能なため、後から骨材を散布する必要がありません。

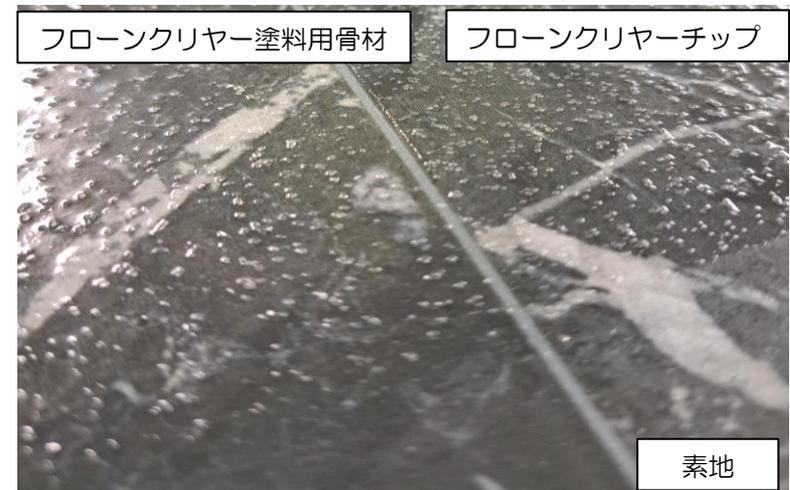
◆タイル面への施工（透明性）

艶消クリアー



(従来品) フロークリヤー塗料用骨材
(新製品) フロークリヤーチップ

艶有クリアー

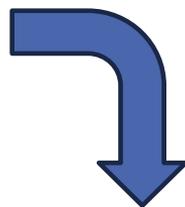


フロークリヤー塗料用骨材（従来品）と同等の透明性のため、
素地の風合いを残した防滑仕上げが可能です。

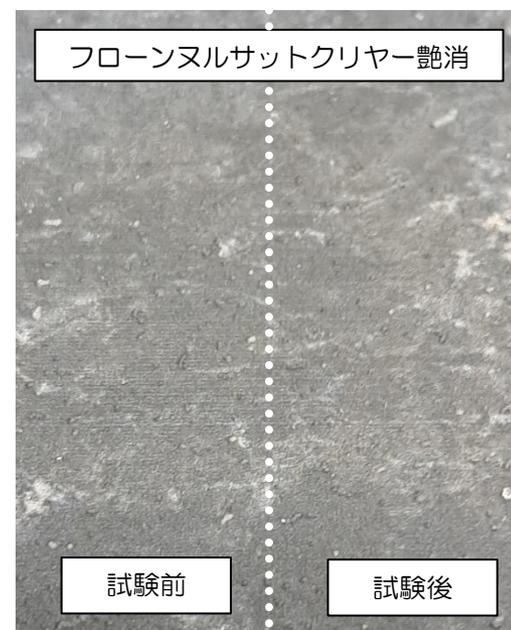
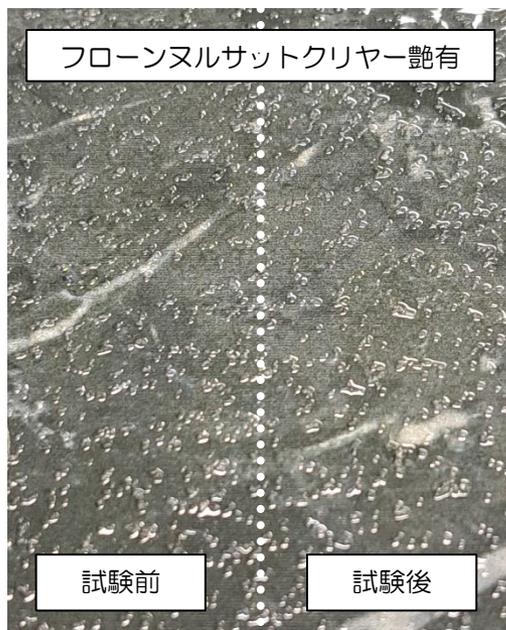
フロンクリヤー塗料用骨材と同程度の耐久性

耐久性

◆タイル面への施工（耐久性）



2カ月間内履きにて歩行試験を実施。
※試験後、塗膜を水拭きした状態。



フロンクリヤー塗料用骨材（従来品）と同等の耐久性のため、
防滑性を長期間維持できます。

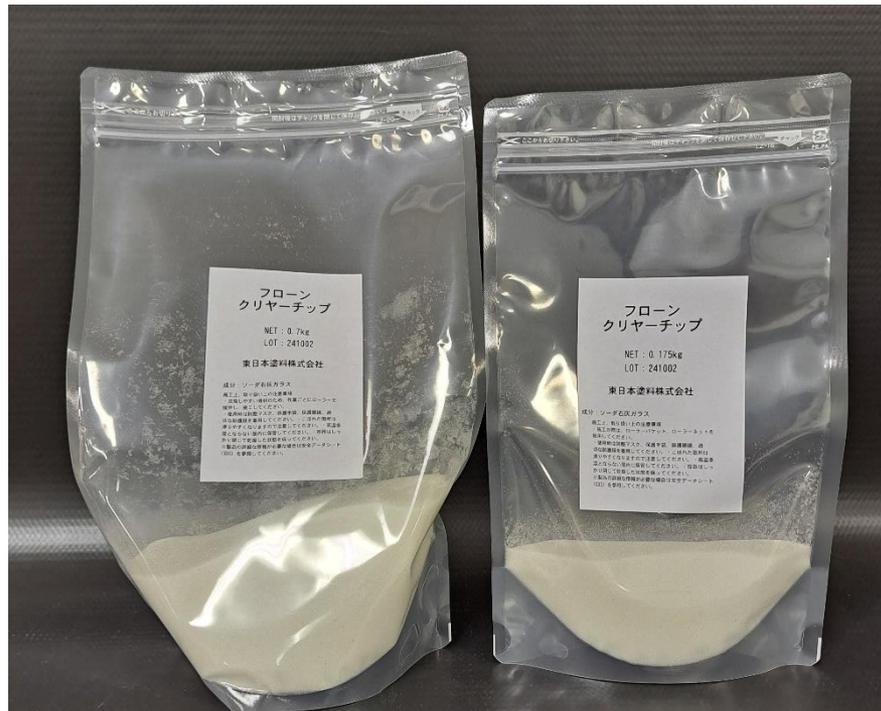
容量・荷姿など

◆容量・荷姿など

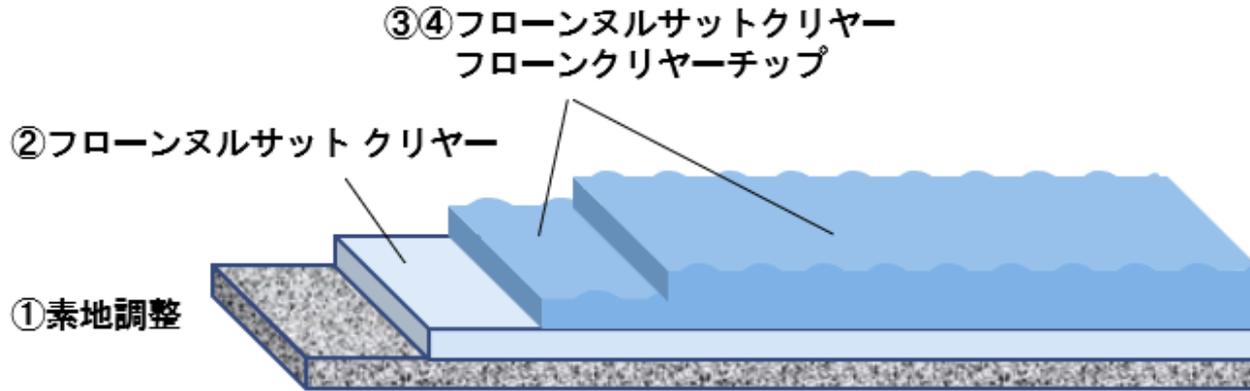
容量：0.7kg / 0.175kg

粒径：（珪砂6号～7号の間）

荷姿写真



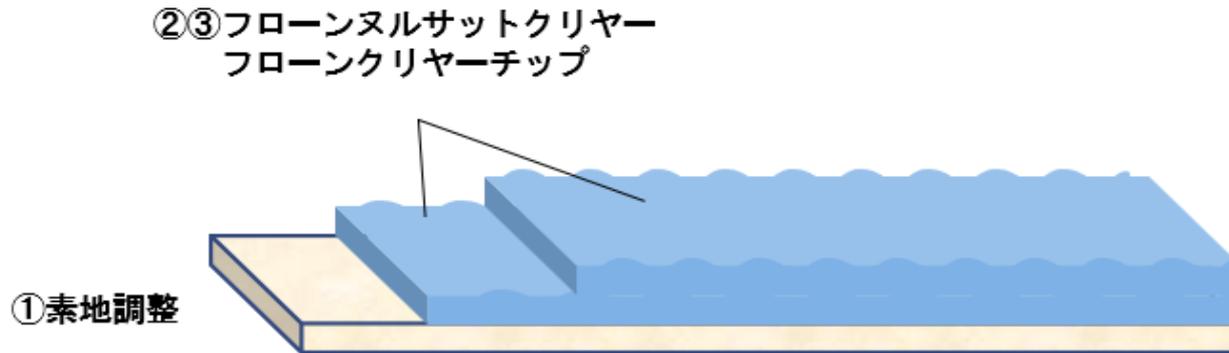
工法1. クリヤーチップ仕上げ(コンクリート・モルタル面)



工程	材料	使用量 (kg/m ²)	上塗り可能時間 (23℃)	備考
1	素地調整	-	-	※施工上の注意事項をご参照ください
2	フロンヌルサットクリヤー 水道水	0.1~0.15 0.0035~0.0053	2~48時間	A液：B液=6：1(重量比)の割合で計量、混合、水道水で3.5%希釈、攪拌後、中毛ローラー、ハケにて塗布。
3	フロンヌルサットクリヤー 水道水 フロンクリヤーチップ°	0.1~0.15 0.0035~0.0053 0.005~0.0075	2~48時間	A液：B液=6:1(重量比)の割合で計量、混合、水道水で3.5%希釈したフロンヌルサットクリヤー1に対し、フロンクリヤーチップを5%計量、混合、攪拌後、ローラーバケットに全量移し替え、作業ごとに底に沈んだ骨材をローラーで攪拌、余分な骨材をローラーネットで落とし、中毛ローラーにてタテ、ヨコ(十字)に施工し、骨材の偏りを整えながら塗布。
4	フロンヌルサットクリヤー 水道水 フロンクリヤーチップ°	0.1~0.15 0.0035~0.0053 0.005~0.0075	歩行可能時間 ：2時間以上 重作業可能時間 ：8時間以上	

※フロンクリヤーチップは塗料中で淀みますので、定期的にかき混ぜてください。

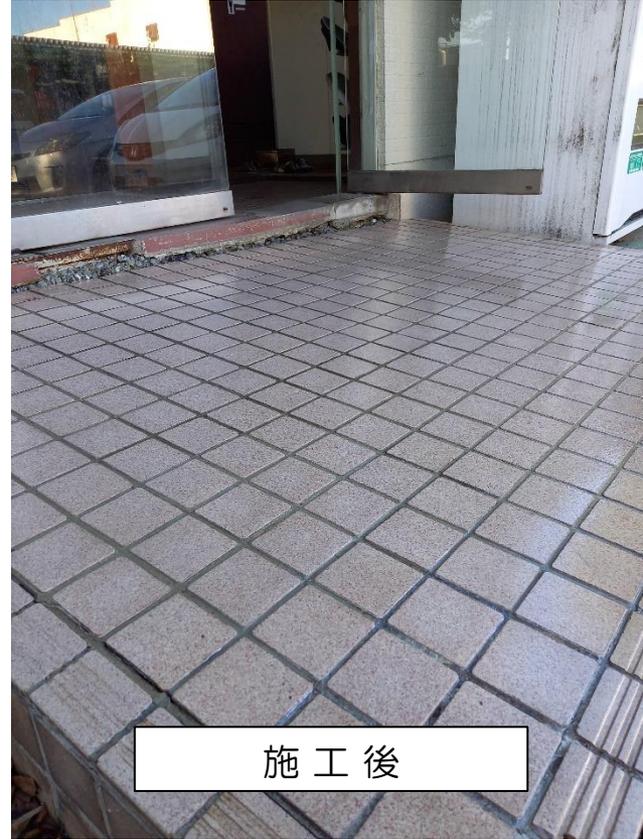
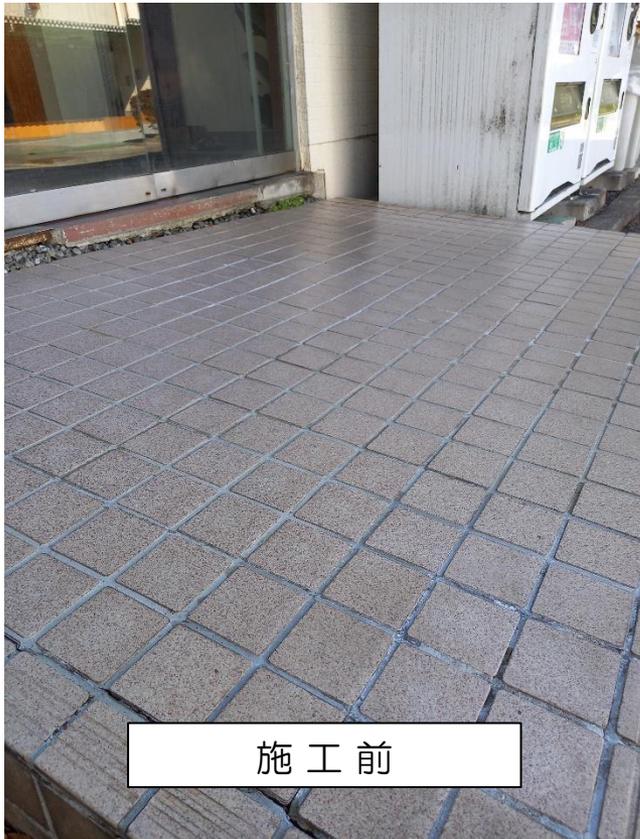
工法2. タイル面クリヤー防滑工法



工程	材料	使用量 (kg/m ²)	上塗り可能時間 (23℃)	備考
1	素地調整	-	-	※施工上の注意事項をご参照ください。 タイル面には汚れなど、密着不良となる原因物質が付着している可能性がありますので、必ず研磨、高圧洗浄および脱脂等の素地調整を行ってください。
2	フロンヌルサットクリヤー 水道水 フロンクリヤーチップ	0.1~0.15 0.0035~0.0053 0.005~0.0075	2~48時間	A液：B液=6:1（重量比）の割合で計量、混合、水道水で3.5%希釈したフロンヌルサットクリヤー1に対し、フロンクリヤーチップを5%計量、混合、攪拌後、ローラーバケットに全量移し替え、作業ごとに底に沈んだ骨材をローラーで攪拌、余分な骨材をローラーネットで落とし、中毛ローラーにてタテ、ヨコ（十字）に施工し、骨材の偏りを整えながら塗布。
3	フロンヌルサットクリヤー 水道水 フロンクリヤーチップ	0.1~0.15 0.0035~0.0053 0.005~0.0075	歩行可能時間 ：2時間以上 重作業可能時間 ：8時間以上	

※フロンクリヤーチップは塗料中で淀みますので、定期的にかき混ぜてください。

施工事例



物件名：某工場 事務所入り口

下地：磁器タイル

工法：フローンヌルサットクリヤー艶有

タイル面クリヤー防滑工法

Questions & Answers

Q 1 リシンガンで骨材を散布する防滑（追吹付）工法はできるのか	A 1 粒径が小さいため、リシンガンなどを用いた散布工法は適しておりません。
Q 2 ローラーバケット・ローラーネットは必ず必要か	A 2 均一に仕上げるため、ローラーバケット・ローラーネットの使用を推奨しております。ローラーバケット・ローラーネットを使用されない場合は、淀んだフローンクリヤーチップを常にローラーでかき混ぜ、塗布面については、中毛ローラーにて均一に仕上げるように施工してください。
Q 3 クリヤー塗料以外も使用できるのか	A 3 クリヤー塗料以外も使用できますが、以下の製品は仕上がり不良のため使用できません。フローンアクアファースト（遮熱）、フローンアクアストリート、フローンクイックF、エコトップ（遮熱）
Q 4 再帰反射材として使用できるか	A 4 再帰反射性はありませんので使用できません。
Q 5 1回塗りでも良いか	A 5 2回塗りよりも耐久性が低下し、仕上がり不良の原因となりますので2回塗布してください。
Q 6 部分的に白く濁ってしまった	A 6 骨材が密集すると白くなります。施工時に余分な骨材をローラーネットで落とし、中毛ローラーにてタテ・ヨコ（十字）に施工してください。
Q 7 部分的に汚れが付しやすい	A 7 部分的に骨材が多くなると、多い箇所は汚れが付着しやすくなります。施工時に余分な骨材をローラーネットで落とし、中毛ローラーにてタテ・ヨコ（十字）に施工してください。
Q 8 骨材が付いていない箇所があるのはなぜ？	A 8 沈降しやすい骨材です。作業ごとに底に沈んだ骨材をローラーで攪拌しながら施工してください。